

第三者による評価

<児童発達支援について>

- 体幹支援のホール、集中できる個室、食堂、休憩室等一直線上で同線にあり分かりやすく、スペースは充分にあり環境が整っている
- 毎年、公開研修会では相談員等にも案内をいただいている。ケース会議では担当支援員も同席してくださり日頃の支援状況を明確に報告いただいている
- モニタリングでは保護者同席のもと、アセスメントした際の要望を活かした計画の達成状況を確認することができている（日程調整をし、できる限り相談員も一緒に同席しモニタリングさせていただいている）
- 支援計画書は領域別に明記されている
- 関係機関とのケース会議の際は積極的に参加していただき、園、保育所等と直接連絡をとり情報共有もしてくれている
- 保護者から支援状況を詳しく説明受けていることが、モニタリングでも把握できている
- 保護者同士の交流があることを保護者からも報告を受けていて、事業所からも父母の会の活動内容をお聞きすることができている。相談員も活動に参加する機会があれば参加したい。
- 定期的に避難訓練等を実施している報告を受けている
- 身体拘束をおこなっている事実は今のところ聞いていない。安全上の施錠はあるが児童のみ監禁の事実はない

<保育所等訪問支援事業について>

- 児童発達支援を利用していない児童も受容があるので体制を広げてほしい
- 児童発達支援のモニタリングと同様、保育所等訪問支援のモニタリングも保護者と同席させていただき、アセスメントが適切におこなわれていると把握できている
- 訪問先の移行を確認していることはケース会議等でも把握できていて。計画書も提出していただき盛り込んであることが確認できている
- まだまだ訪問支援の理解が難しい訪問先もあり関係性の確立の大変さを感じている
- 契約や支援開始受け合わせ、計画書の説明等に同席させていただくこともあり丁寧に説明を行っていることは確認とれている